

技術研究組合 CO2フリー水素サプライチェーン推進機構（略称：HySTRA）の概要

設立年月日：平成28年2月

理事長：原田 英一（川崎重工業（株）執行役員）

組合員：川崎重工業（株）、岩谷産業(株)、シェルジャパン（株）、電源開発（株）

事業費：平成29年度 約37億円

事業の概要：CO2フリー水素の液化水素サプライチェーン技術の実証などの試験研究

○組合設立の目的

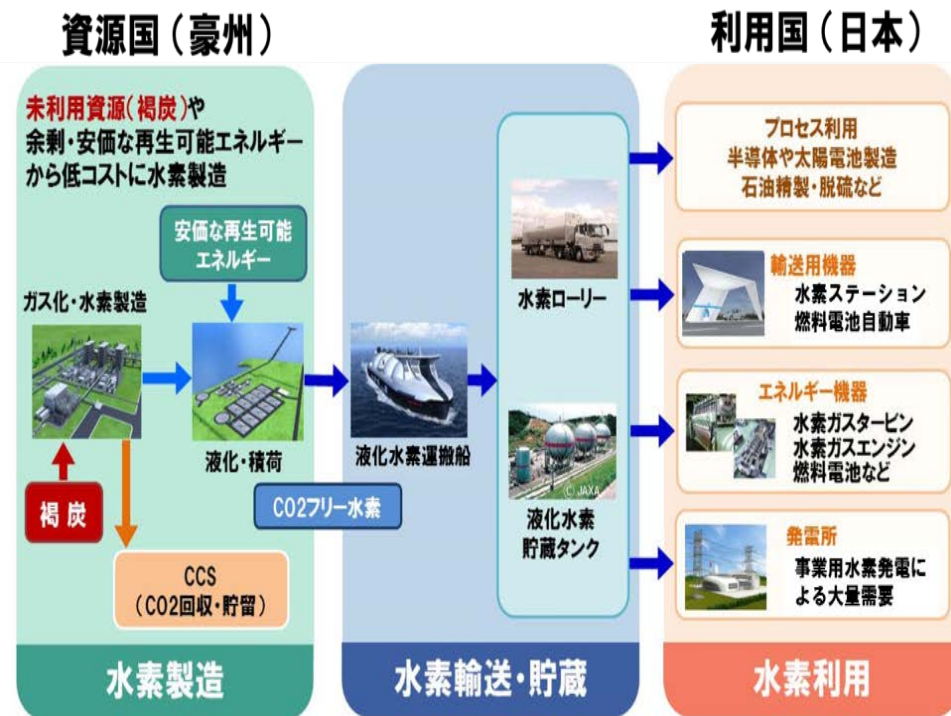
グローバルなCO2フリー水素サプライチェーン構築・商用化にむけて水素源となる資源調達～CO2フリー水素製造～輸送～利用までのチェーン全体で必要となる技術確立とその実証を進める。

○実用化の方向性

個別企業では困難なチェーン各段階（水素製造、輸送等）の技術実証を、エネルギー供給企業、機器メーカー、水素サプライヤーが一体で行うことで、CO2フリー水素サプライチェーン事業の展開を目指す。

○事業化の目途の時期

将来の事業化を目標に、2020年までにパイロットスケールでの技術実証に必要な技術開発を行う。



目指すイメージ

技術研究組合 CO2フリー水素サプライチェーン推進機構

プロジェクトリーダー：西村 元彦（川崎重工業（株））

(1) 褐炭ガス化技術
の開発Gr

◇ガス化試験設備の設計、
製作、運転、管理、メンテナンス
⇒電源開発（株）

(2) 液化水素の長距離大
量輸送技術の開発Gr

◇要素技術開発、設計、製作
⇒川崎重工業（株）
◇安全基準
⇒川崎重工業（株）
シエルグループ
◇運転、管理、メンテナンス
⇒シエルグループ

(3) 液化水素荷役技術
の開発Gr

◇要素技術開発、設計、製作
⇒川崎重工業（株）
◇安全基準
⇒川崎重工業（株）
岩谷産業（株）
シエルグループ
◇運転、管理、メンテナンス
⇒岩谷産業（株）



◇全体システム検討
(川崎重工業(株)、電源開発(株)、岩谷産業(株)、シエルグループ)